

5 過去の取組

実施年度	取組・テーマ	実施主体	主な内容
H22	小中学生による氷彫刻・雪像等作製	東旭川まちづくり推進協議会	青少年の健全育成を目的に実施し、氷彫刻・雪像の作製を通して、学校、家庭と地域との交流、連携を深め、地域の温もりを感じるとともに、地域の絆を強めた。
H23	21世紀の森・森林体験学習	東旭川まちづくり推進協議会	21世紀の森の森林を体験し、森林の効用、森林の重要性やゴミの不法投棄防止について学び、森林への関心を高めた。
H24	東旭川歴史等マップ作製	東旭川まちづくり推進協議会	東旭川の歴史・自然・文化等の魅力を再認識し、その魅力を後世に伝えるとともに、健康づくりに活用することを目的にマップを作製し、町内会や学校等に配付した。
H25	旭山散策会－東旭川歴史等マップ活用	東旭川まちづくり推進協議会	前年作製したマップを改訂増刷するとともに、マップを利用して旭山のすばらしい大自然や歴史等を中心とした散策会を実施し、旭山の自然の魅力を再発見した。
H26	旭山・三浦庭園散策会－旭山の秋を楽しもう	東旭川まちづくり推進協議会	旭山を活かす会、公園緑地協会などと連携しながら、旭山・三浦庭園の散策を通じ東旭川の自然を再認識するとともに、秋を楽しむゲームや東旭川産の米などの試食も行った。また、当日の「秋を楽しもう」写真の展示会を開催するなど、芸術に親しむ散策会を実施した。
H27	高齢者の生きがいづくりと世代間交流	東旭川まちづくり推進協議会	地域包括支援センターと連携して高齢者の健康づくり、介護予防の取組を行う他、地域の高齢者から昔の遊びを子どもたちに伝え一緒に体験することで交流を図った。また地域包括支援センターやその他の相談窓口についても地域へ広く情報提供を図った。
	健康で楽しく暮らせる東旭川	東旭川まちづくり推進協議会	東旭川地域は優れた農産物を産出する地域であるので、これを食材として活かした料理教室に高齢者と子どもが参加することで世代間交流を図った。また会場で健康講話を行い高齢者等の健康づくりを支援した。また、これとは別の機会に地域の魅力やイベントなどについて「まち協だより」として情報を提供した。
H28	東旭川の歴史遺産や地域資源の情報の収集と発信	東旭川まちづくり推進協議会	昔の生活を知る手掛かりとなる様々な文書や記録や用品等の調査・確認を行うと共に整理・保存を行い、後世に伝えていくために、データ化を行った。また、地域に存在する歴史遺産や地域の魅力を高めるイベントや行事などについて情報を収集し、「東旭川まち協だより」として提供した。
	東旭川地域の歴史の語り部から次世代への伝承	東旭川まちづくり推進協議会	先人の努力や業績が現在の東旭川の生活環境にどのように繋がっているか認識を深めてもらうため、次年度に発行を予定している歴史に関する記録誌の編集方針について検討を行ったうえで、高齢者の貴重な体験等の聞き取りを行った。
H29	東旭川の歴史遺産や地域資源の情報の収集と発信	東旭川まちづくり推進協議会	昔の生活を知る手掛かりとなる様々な文書や記録や用品等について後世に伝えていくためにデータ化を行い、そのデータを一覧にしてデータの検索も可能にした。また、地域に存在する歴史遺産や地域の魅力を高めるイベントや行事などについて情報を収集し、「東旭川まち協だより」として提供した。
	東旭川地域の歴史の語り部から次世代への伝承	東旭川まちづくり推進協議会	先人の努力や業績が現在の東旭川の生活環境にどのように繋がっているか認識を深めてもらうため、前年度に行った体験談等の聞き取りや収集した資料を元に、文面作成や写真等の配置など掲載内容に係る検討・整理等の編集作業を重ね、記録誌を作成した。
H30	地域防災マップの作成	東旭川地域まちづくり実行委員会	災害に備えた意識の啓発を図るとともに、実際に災害が発生した場合の行動・対応の参考となるよう、東旭川中央・日の出倉沼・旭正地区の防災マップを作成し、防災関連情報を掲載したチラシと合わせて地域内の世帯に配布した。
	地域安心安全生活の促進	東旭川地域まちづくり実行委員会	東旭川地域の住民が安心安全な生活を送るため、防災への意識向上や知識を深めるための防災学習会を4箇所、認知症を知り、理解を深めるための認知症対応講座を6箇所で開催し、地域の行事等を掲載した地域情報紙を3回発行した。
	米原・瑞穂地区内除排雪事業	米原・瑞穂地区市民委員会	米原・瑞穂地区は農家が多く、住宅が道路から奥まったところにあり、納屋等もあるため除排雪範囲が広いが、除排雪作業が困難となっている高齢者世帯が増えており、その世帯に地域内の住民による見まわりや農業機械を活用した除排雪作業を行った。

R元	地域情報提供事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	災害に備えた意識の啓発を図るとともに、実際に災害が発生した場合の行動・対応の参考となるよう、桜岡・豊田・米原瑞穂地区の防災マップを作成し、防災関連情報を掲載したチラシと合わせて地域内の世帯に配布したほか、地域の行事等を掲載した地域情報紙を発行した。
	地域生活支え合い推進事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	高齢者や家族が生活の中で不安や負担に思っていること、地域での支え合いの方策などについて、意見交換を行う地域支え合い座談会を行った。また、高齢者が気軽に集える居場所づくりをし、そこで健康づくりや認知症予防講座などを開催し利用の促進を図った。
	地域支え合い研修会	桜岡地区市民委員会	地域住民が支え合い、安心して生活していくために、高齢者が被害を受けることの多い特殊詐欺や悪質商法について、対応方法を学び、被害を未然に防ぐことを目的とした研修会を、旭川消費者協会の協力を得て、寸劇等によるわかりやすい内容で行った。
	豊田地区安心マップ・安心カード作成事業	豊田地区市民委員会	町内会ごとに、各戸の構成人員の内訳や要支援者、要介護者の有無と、要支援者等を誰が介護、支援するのかをあらかじめ指定し、表示等をする安心マップを作成した。また、緊急時の情報提供をスムーズに行うために、75歳以上のひとり暮らしや高齢者だけの家族に安心カードを配布した。
R2	地域生活支え合い推進事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	高齢者が気軽に集えるような居場所をつくり、脳トレや講話、体操などを通して、地域で交流する機会を提供した。また、地域情報を収集し掲載した「まち協だより」を発行し、地域内の町内会の班単位で回覧した。
R3	地域生活支え合い推進事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	高齢者には前年と同様に、脳トレや講話、体操などを通して地域で交流する機会を提供した。また、公民館や旭川市児童センターと共催して、マチデコ*キッズ@東旭川を開催し、子供の居場所づくりを通じたまちづくりを試みた。さらに、地域情報を収集し掲載した「まち協だより」を発行し、地域内の町内会の班単位で回覧した。
	さくらエール事業	さくらエール事業実行委員会	高齢や病気のため体力に不安を抱えていたり、身近に頼れる家族がいないといった世帯を対象に自宅敷地内の除雪や草刈り、ゴミ出しやお話相手などの作業を、同じ地域住民により有償で実施するといった仕組みになっている。
R4	地域生活支え合い推進事業	東旭川地域まちづくり実行委員会	高齢者には脳トレや講話、体操などで交流する機会を提供した。子供達には、公民館や児童センターと共催でマチデコ*キッズ@東旭川を開催し、子供の居場所づくりによるまちづくりを展開した。また、地域情報を収集し掲載した「まち協だより」を発行し、地域内の町内会で回覧した。 地域の農家や事業者、調理師専門学校や看護学校の学生など多くの住民の参加を得て地域の農産物などを販売するまるっとマルシェミニを支所前庭で行った。旭正・忠別、米原・瑞穂では交通手段の確保のために住民や関係機関等に働きかけた。地元へ愛着とプライドを持ち、大人になって地元に戻りたいと思える魅力ある地域にしたい気持ちから地域のいいところを発見するための事業を行った。
	さくらエール事業	さくらエール事業実行委員会	高齢や病気のため体力に不安を抱えていたり、身近に頼れる家族がいないといった世帯を対象に自宅敷地内の除雪や草刈り、ゴミ出し等の作業以外にも話相手などの役割を、同じ地域住民により有償で実施できる仕組みで行なっている。

6 地域まちづくり推進協議会の周知・広報

■ 市ホームページ内の掲載等により周知・広報を行っている。

・ 東旭川まちづくり推進協議会ホームページアドレス

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/kurashi/408/machikyoku/d063397.html>

・ QRコード

